

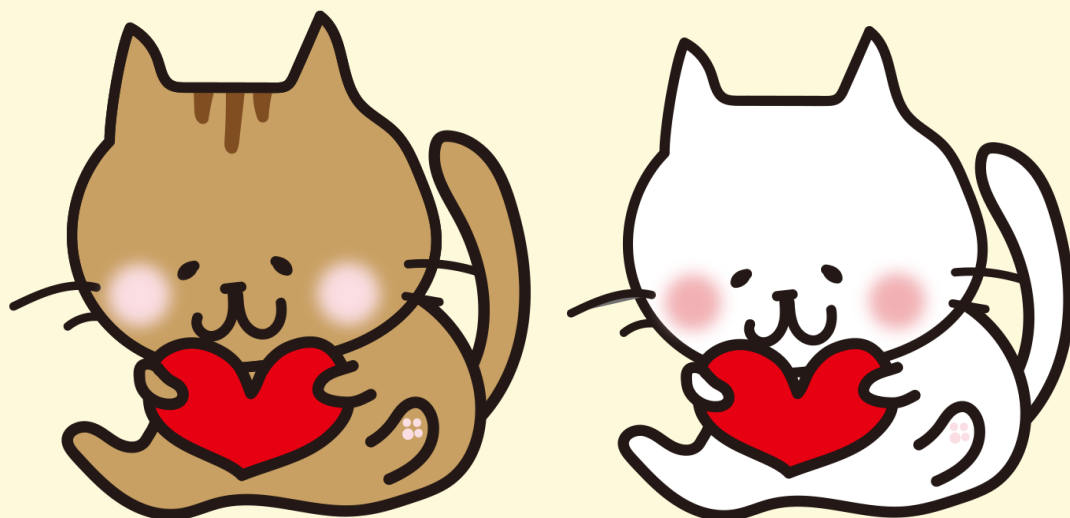


国立女性教育会館 女性教育情報センター テーマ別図書案内

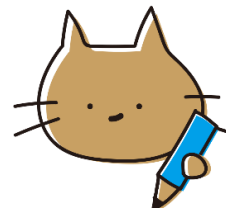
まず
本、あり❑。

-?を!に変える本との出会いを見つけるマガジン-
///Vol.32///

ヤングケアラー
~ケアする子どもたちの現状~



Q.「ヤングケアラー」って？

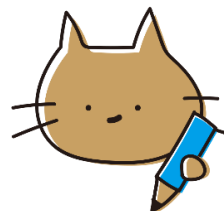


A. 本来は大人が担うと想定されている家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを、日常的に行っている子どものことです。
責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

参考: こども家庭庁 <https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer/>

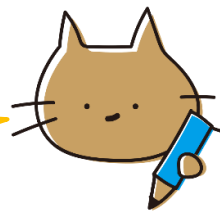
日本ケアラー連盟 <https://carersjapan.com/about-carer/young-carer/> (2023年9月現在)

Q. ヤングケアラーはどのくらいいるの？



A. 厚生労働省が令和2年度に中学2年生・高校2年生を、令和3年度に小学6年生・大学3年生をそれぞれ対象に行った調査では、世話をしている家族が「いる」と回答したのは小学6年生で**6.5%**、中学2年生で**5.7%**、高校2年生(全日制)で**4.1%**、大学3年生で**6.2%**でした。

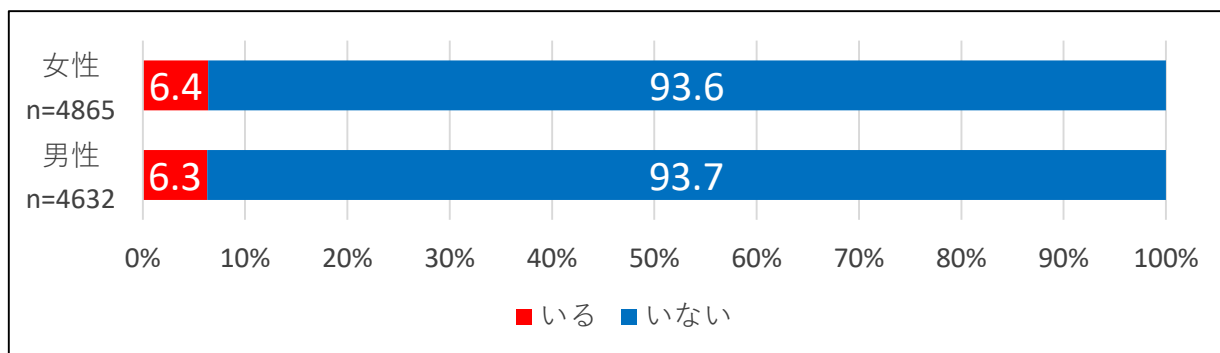
Q. ヤングケアラーに性別による差はあるの？



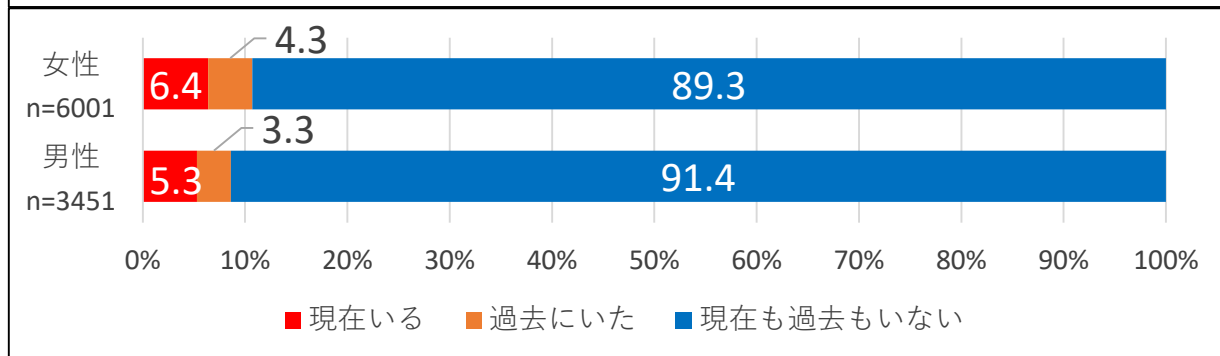
世話をしている家族が「いる」と答えた人の性別の割合

出典: 令和3年度『ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書』(2022.3) p.88、208
https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/column/opinion/detail/2021_13332.pdf

小学
6年生



大学
3年生



世話を必要としている家族(複数回答)

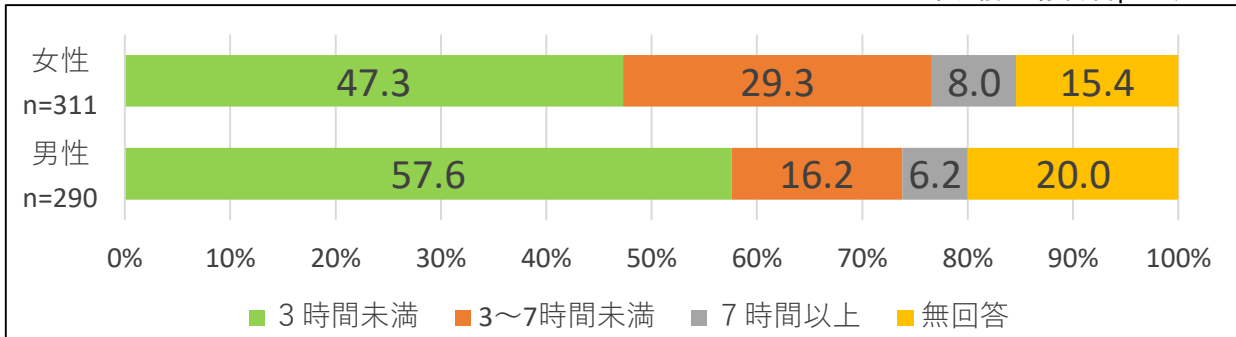
出典: 前出報告書p.370

	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他	無回答
小学6年生 n=631	19.8	13.2	10.3	5.5	71.0	1.9	5.7
大学3年生 n=987	35.4	20.5	32.8	17.2	26.5	4.7	—

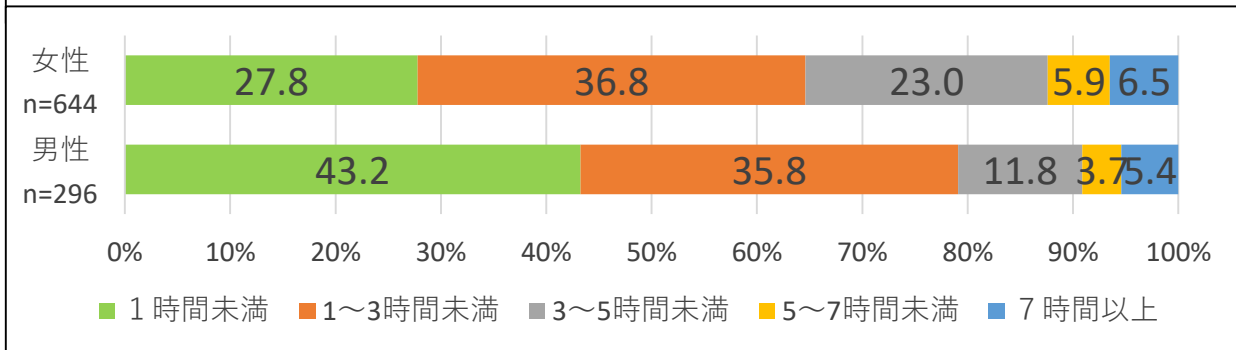
性別×世話に費やす時間

出典: 前出報告書p.91、212

小学
6年生



大学
3年生



小学生はきょうだい、大学生は母親や祖母の世話をしている割合が高くなっているよ。
世話に費やす時間は女性の方が多だね。



まずはこの1冊

『ヤングケアラーってなんだろう』(ちくまプリマー新書)

澁谷智子著 筑摩書房 2022



ヤングケアラーが置かれている状況、自治体や国による実態調査からわかること、周囲への相談方法、地域の福祉専門職によるサポートなど、ヤングケアラーについての基礎知識が学べる1冊です。

元当事者の体験談や、スクールソーシャルワーカーの実践事例も掲載されています。



ヤングケアラーが置かれている状況について知ってみよう

みんなに知ってほしいヤングケアラー

- ①『ヤングケアラーってなんだろう?』 ②『きみの心を守るには』
③『きみを支える社会のしくみ』 ④『ヤングケアラー 先輩たちの体験談』

小林真理菜編 ポプラ社 2023



ヤングケアラーは家庭内でどんなケアをしているのか、どんな支援を必要としているのか、当事者の声や社会の取り組みを交えて、わかりやすい言葉で解説する子ども向けのシリーズです。

1巻はヤングケアラーの基礎知識、2巻はセルフケアの方法、3巻は国と地域の支援の取り組みや、ヤングケアラーを支える専門家へのインタビュー、4巻は元当事者の体験談が掲載されています。

『子ども介護者：ヤングケアラーの現実と社会の壁』

濱島淑恵 [著] KADOKAWA 2021

子ども介護者

ヤングケアラーの現実と社会の壁

濱島淑恵

備前新書

著者が2016年に実施した高校生と高校教員への調査から、ヤングケアラーの現状を考察しています。

著者が出会った当事者の語り、ヤングケアラーが生まれる社会的背景、支援に向けて学校や福祉の専門職ができることについて書かれています。

『ヤングケアラー：介護する子どもたち』

毎日新聞取材班著 毎日新聞出版 2021



2020年に毎日新聞に掲載された「ヤングケアラー 幼き介護」をもとに書き下ろしたノンフィクションです。元ヤングケアラーたちの半生と、埼玉県や国の動きへの新聞記者たちの取材の過程を通して、ヤングケアラーの実態について丹念に明らかにしています。

『ヤングでは終わらないヤングケアラー：

きょうだいヤングケアラーのライフステージと葛藤』

仲田海人、木村諭志編著 クリエイツかもがわ 2021



元きょうだいヤングケアラーで、現在は作業療法士・看護師の編著者たちが、「障がいを理由に世話をしている」きょうだいについて、ライフステージに着目しながら、「きょうだいにとってはヤングでは終わらない」問題を論じています。後半には様々な支援体制への提言を載せています。

💻 もっと知りたい方へ

- こども家庭庁 ヤングケアラー特設サイト「こどもがこどもでいられる街に」
<https://www.mhlw.go.jp/young-carer/>
ヤングケアラーに関する情報や相談先が掲載されています。
- 日本財団「ヤングケアラーと家族を支えるプログラム」
<https://youngcarer.jp/>
ヤングケアラーについて、財団の取り組みについて紹介されています。
- 一般社団法人ヤングケアラー協会
<https://youngcarer.or.jp/>
ヤングケアラーのための支援や啓発、情報提供をしている非営利団体です。



ヤングケアラーを支援するために
どんなことができるかな



『「ヤングケアラー」深層へのアプローチ：
SNSで出会う、つながり続ける』
加藤雅江著 本の種出版 2022

困りごとを抱える子どもたちからSNSで寄せられる相談から、ヤングケアラーの10の事例を挙げて、彼らの現実について書いています。
ヤングケアラーをどのように支援につなげるか、どのように支援していくかを、社会だけではなくソーシャルワーカーという専門職としての視点からも考えていく本です。

『ヤングケアラーを支える：家族をケアする子どもたち。：
young carers』(Nursing Todayブックレット；11)
Nursing today ブックレット編集部編集
日本看護協会出版会 2022



ヤングケアラーが表面化しにくい現状と抱えている問題について、データ・事例を交えながらまとめています。
学校、自治体、専門職にできることは何か、社会全体でヤングケアラーを支えるための支援策について、提言しています。

Webで見られる資料

● 厚生労働省『多機関・多職種連携によるヤングケアラー支援マニュアル』

<https://www.mhlw.go.jp/content/000932685.pdf>

ヤングケアラーを早期に発見し支援につなげるためのマニュアルです。

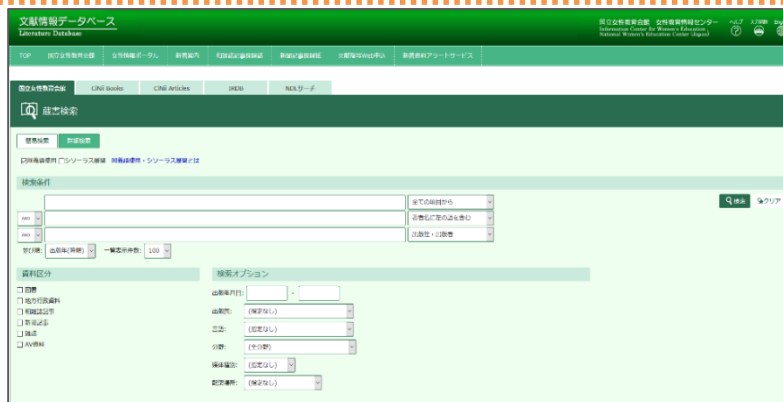
全国の自治体や関係機関等に所属する専門職を対象としたアンケート調査で、支援の取組事例などを収集し、効果的な連携の在り方を検討しながら、連携して行う支援の内容がまとめられています。

女性・ジェンダー関連情報を調べるのに最適!



国立女性教育会館 文献情報データベース

https://winet2.nwec.go.jp/bunken/opac_search/



文献情報データベースでできること

- ① 女性教育情報センターの豊富な所蔵資料が検索できます
図書・地方行政資料15万冊、雑誌4,200タイトル、
新聞記事57万件、和雑誌記事7万6千件
- ② 資料には、登録時に関連キーワードが付与されているため、
幅広い、効率的な検索ができます

新着資料アラートサービス

<https://www.nwec.jp/database/new.html>



関心のある「キーワード」や「著者」などをあらかじめ登録すると、
その条件にあった女性教育情報センターの新着資料をEメールでお知らせ!

図書と雑誌 10冊 3週間まで借りられます



埼玉県内在住・通学・通勤の方は、埼玉県内公共図書館を通じて図書を送料無料で貸出できます



埼玉県外の方は、お近くの図書館や男女共同参画センター等を通じて図書を貸出できます(送料ご負担)

* 雑誌は直接来館のみ貸出

ヤングケアラーとジェンダーについて学べるサイト

ヤングケアラーとジェンダーについて学習
できるWebサイトを紹介しますよ



- 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
Web限定男女共同参画ゼミ
「ヤングケアラーの現状 課題解決に向けて」2022年3月

<https://www.center-mie.or.jp/frente/data/zemi/topic/134>



執筆者：立命館大学産業社会学部現代社会学科教授 斎藤真緒氏

第1回「ヤングケアラーを知っていますか？」

第2回「ヤングケアラー支援の課題—ケアフルな社会の構築に向けて—」

※第2回にケアとジェンダーについての項目があります。



ヤングケアラー ～ケアする子どもたちの現状～

女性教育情報センターテーマ展示（10～12月）



<https://www.nwec.jp/event/center/youngcarer.html>



編集・発行：独立行政法人国立女性教育会館 情報課

〒355-0292

埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

TEL:0493-62-6195

URL:<https://www.nwec.jp/facility/center.html>



発行：2023年10月